

2011年度 小委員会活動成果報告

(2012年2月13日作成)

小委員会名	新 PC 規準小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会	主 査 名：西山峰広 就任年月：2011年4月 委員長名：中島正愛 主 査 名：深井 悟
設置期間	2009年 4月 ～ 2013年 3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	1. 数年内に刊行予定の「PC性能評価型設計指針(案)」の編纂を行う。 2. 現在刊行されている「PC規準」「PRC指針」などの規準および指針類のメンテナンスを実施する。 3. 2009年度はPC運営委員会傘下の他の小委員会が作成した新PC規準(案)の内容査読・検討。 4. 2010年度：PC性能評価型設計指針(案)の耐震設計、常時荷重設計、部材設計、材料・施工の部分の内容の相互調整。 5. 2011年度：PC運営委員会、構造委員会での査読。査読結果を受け原稿修正。 6. 2012年度：指針(案)を完成、出版、講習会を開催。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：西山峰広(京都大学) 幹事：大迫一徳(ピーエス三菱) 委員：阿波野昌幸(日建設)、鹿毛忠継(建築研究所)、加藤博人(建築研究所)、児玉幹雄(神鋼鋼線工業)、小室努(大成建設)、菅田昌宏(竹中工務店)、田才晃(横浜国立大学)、深井悟(日建設)、福井剛(ピーエス三菱)、増田安彦(大林組)、松原正安(大成建設)、丸田誠(島根大学)	
設置WG (WG名：目的)	PC材料・施工WG ：PC性能評価型設計指針(案)の「材料・施工」部分を作成する。 ソケット基礎設計・施工WG ：ソケット基礎設計・施工に関する資料を収集し、指針を作成し、設計・施工実務の一助とする。	
2011年度予算	130,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD：プレストレストコンクリート建築物性能設計・施工指針(案)制定に向けて「どう変わるのか?PCの設計と施工、E-ディフェンスでの実験もふまえて(PC耐震設計小委員会・PC部材性能設計法小委員会と共同) 参加者数 83名 『構造部門(PC構造)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初予定よりも遅れているが、PC性能評価型設計指針(案)の耐震設計、常時荷重設計、部材設計、材料・施工の部分の内容の相互調整を行い、PC運営委員会での査読を行った。今後は小委員会内で再度全体の査読と調整を行い、構造本委員会に査読依頼が可能な原稿を作成する予定である。
委員会活動の問題点 ・課題	